

JIA TOKAI ARCHITECTURAL PRIZE FOR HOUSING PROJECTS 2022

第9回 JIA東海住宅建築賞2022

登録・応募

本賞は、愛知県・岐阜県・三重県・静岡県の東海4県につくられた住宅（専用住宅・集合住宅など）を対象とし、各自が定めたテーマに対して特に秀でた住宅に対して贈る賞です。今日、建築家としての社会的な意義が問われていると思われれます。現代建築に求められるのは、制度や経済に合理的なだけの建物ではなく、個々人の感性に訴える日常的な空間ではないでしょうか。

公益社団法人日本建築家協会東海支部では、東海における居住空間の質及びデザインの向上に貢献すべく、本賞を創設しております。プログラム・空間構成・ディテール・環境への配慮・工法などに始まり、様々なテーマのなかから優れた住宅を募集すると同時に、応募者にとって建築作品への建築家同士の批評の場、交流、そして社会へアピール出来る場を提供する事を目指しています。



募集要項2022

対象

1. 専用住宅・併用住宅・戸建住宅・集合住宅等(新築・保存・改修)
2. 作品は最近5年以内に竣工したものの
(2017年1月1日から2022年6月30日までに竣工したもの)
3. 確認申請が必要なものは検査済証の写しを提出のこと
4. 東海4県につくられた作品に限る
5. 他の賞を受賞した作品、雑誌等に発表した作品でもよい
6. 現地審査が可能な住宅(日程は下記)
7. 応募点数は自由
8. 審査員の関与した作品は応募できない

応募

- 応募を希望する方は、審査申込書に記載されている提出書類を、JIA東海支部事務局に郵送して下さい。
- 応募資格/応募作品の設計者
- 提出先/(公社)日本建築家協会東海支部事務局
〒460-0008名古屋市中区栄4-3-26 昭和ビル5F
- 審査申込書/当HPからダウンロード可能 <http://www.tokaiarchiprize.jp/>
- 応募作品提出期限/2022年7月14日(木)~8月31日(水)
※持参の場合は、9:30~17:00の時間内(土日祝日は除く)、郵送の場合は当日消印有効

提出

下記を定められた仕様で提出して下さい。詳細は審査申込書に記載。(当HPからダウンロード可能)

【A1パネル1枚】(ハレパネ5mm厚)縦使い以下の内容をまとめる。

○建物概要 ○設計主旨 800字以内 ○図面(配置図・平面図・断面図その他必要なもの)縮尺自由

○建物写真(写真の版權料は応募者が負担とする) ○裏面に氏名、勤務先、作品名を明記

【応募作品集用データ】(応募作品を本にします。以下のデータをDVDにて提出してください)

○パネルデータJPG形式(6932×9839ピクセル程度、120MB程度)

○設計者顔写真(タテ45mm×ヨコ35mm、360dpi、モノクロ)

○外観、内観写真各1枚(タテ30mm×ヨコ40mm、360dpi) ○PDFデータで方位・スケールバーを添付した、配置図(1/500、文字無し)、平面図、断面図(1/100、文字有り)、略歴(テキストデータ、200文字程度)

【書類】○審査申込書(当HPからダウンロード可能) ○確認申請が必要なものは検査済証の写しを提出

○応募料の振込み控えのコピー(通信欄に「東海住宅建築賞2022応募料」と記入)

審査方法

第1次審査は対面とzoomの併用による公開審査とする。zoomアドレスはHP等でお知らせします。(8月初旬頃)

[※新型コロナウイルスの状況により変更になることがあります。変更の場合はHP等で連絡致します。]

2022年9月10日(土) 於:名古屋市中区栄4-3-26 昭和ビル9階大会議室 審査員3名による審査

※参加した応募者には審査員からの質疑応答がある場合があります。その際、製本された図面、実施図面を使って説明する事も可能です。

第1次審査発表 同日

第2次審査は現地審査とする。(10月8日(土)9日(日)現地及び最終審査時に設計者に質疑応答がある)

最終審査および入賞発表 2022年10月9日(日)(入賞者は要出席)

審査結果はHP掲載及び応募者へ記録本の進呈にて通知する。

応募者は審査結果について異議を申し立てることはできない。

応募料

○JIA会員1点につき1万5千円 ○会員以外1点につき3万円

○振込先ゆうちょ銀行

店名 ○八九(ゼロハチキュー) 口座番号 00890-9-16208 口座名 公益社団法人日本建築家協会東海支部

※確認のため、通信欄に「東海住宅建築賞2022応募料」と記入の上、振込用紙の控えのコピーを提出書類と同封の上、お送り下さい。

※応募者は公開審査後に無料懇談会に参加できます。また、記録本を1作品につき一冊進呈いたします。

記録本は参考資料参照

表彰

最優秀賞1作品、優秀賞2~3作品、住宅建築賞2~3作品とし、入賞者に対して賞状を贈る。

応募作品の取扱い

応募作品の公表及び出版の権限は主催者が保有する。入賞作品は本会HPで公開する。

また、全ての応募作品は結果と審査の経緯をまとめた本に掲載し、東海地区の主要な公立図書館、大学図書館に蔵書される他、一部書店、Amazonにて販売します。

応募作品は返却しない。

お問い合わせ

主催:(公社)日本建築家協会東海支部事務局
〒460-0008名古屋市中区栄4-3-26 昭和ビル5F
<http://www.jia-tokai-aichi.org/> Email:shibu@jia-tokai.org

審査員



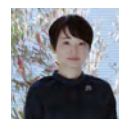
審査員長 野沢 正光 氏

建築家、野沢正光建築工房代表
1944年 東京都生まれ
1969年 東京藝術大学美術学部建築学科卒業
1970年 大高建築設計事務所入所
1974年 野沢正光建築工房設立
現在 横浜国立大学理工学部
建築都市・環境学科非常勤講師
2012年 日本建築学会作品選奨
2018年 第18回 日本建築家協会環境建築賞(住宅建築部門)
2020年 グッドデザイン賞、グッドデザイン金賞 他受賞 多数



審査員 原田 真宏 氏

建築家、MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO代表
1973年 静岡県生まれ
1997年 芝浦工業大学大学院建設工学専攻修了
1997年-2000年 隈研吾建築都市設計事務所
2003年 磯崎新アトリエ
2004年 MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO設立
現在 芝浦工業大学 建築学部建築学科 教授
2017年 JIA日本建築大賞
2020年 日本建築学会賞(作品)
2018年、2021年 第59回、第62回 BCS賞 他受賞 多数



審査員 大西 麻貴 氏

建築家、大西麻貴+百田有希/o+h代表
1983年 愛知県生まれ
2006年 京都大学工学部建築学科卒業
2008年 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了
2008年 大西麻貴+百田有希/o+h共同主宰
現在 京都大学非常勤講師、横浜国立大学大学院Y-GSA
プロフェッサー・アーキテクト(教授)
2018年 第2回日本建築設計学会賞大賞
2018年 JIA新人賞
2019年 日本建築学会作品選奨・新人賞 他受賞 多数

参考資料

第1回から第8回までの記録本「JIA東海住宅建築賞」が発売されています。受賞作品、審査過程のドキュメント、コラムのほか、応募作品の写真・図面付きリストが掲載されており、過去の建築賞の様子が非常に良く伝わるものとなっています。

購入先:

JIA東海支部事務局、ジュンク堂書店名古屋店、Amazon

